

Establishment of a normalized revascularization mouse model using tumor transplantation

メタデータ	言語: jpn 出版者: 公開日: 2013-11-12 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: 桃木, 裕美子 メールアドレス: 所属:
URL	http://hdl.handle.net/10470/30288

様式 (6)

学 位 審 査

学 位 番 号	乙 第 2795 号	氏 名	桃木 裕美子
審 査 委 員 会	主 査 教 授	安藤 智博	
<p>論文審査の要旨 (400 字以内)</p> <p>腫瘍内は腫瘍血管の構造上低酸素状態に陥っている。この低酸素状態ががん細胞の悪性化に関わっているとの報告がある。本研究では担がんマウスの腫瘍壊死部にヒト血管内皮細胞、angiopoietin-1, Matrigel を移植することで腫瘍内に正常血管の再生を試みた。ヒト舌扁平上皮癌細胞を移植したマウスに CDDP を投与し腫瘍を一部壊死させ、腫瘍壊死部に上記の3つを投与することにより腫瘍内に正常と思われる血管が確認できた。腫瘍内に正常血管を再構築することで低酸素状態の改善、確実なドラッグデリバリーシステムの構築につながり、この腫瘍内血管再構築マウスモデルががん治療の耐性克服や新しいがん治療戦略に役立つと思われる。</p> <p>本要旨は当該論文が第二次審査に合格した後の 1 週間以内に学務部医学部大学院課へご提出下さい。(本学学会雑誌に公表) [学校教育法学位規則第 8 条]</p>			